

産業労働局長の海外出張について

1 出張者・出張先

産業労働局長 田中 慎一
サウジアラビア王国・リヤド市

2 出張日程

令和7年5月19日（月）～5月23日（金）2泊5日

3 出張目的

豊かで多様性ある社会をつくるには、人口の半分を占める女性の力を最大限引き出していくことが必要。当局では、あらゆる場面で女性が持てる力を発揮できるよう、（仮）女性活躍推進条例の策定に向けて検討を進めているほか、様々な取組を「女性活躍の輪～Women in Action～」(WA)として位置づけて一体的に促進している。

こうした中、世界の女性トップリーダーが活躍する会議への参加を通じて、国際的な女性活躍の潮流や取組について知見を深め、女性活躍推進施策の発展につなげるとともに、都のプレゼンスを示していく。

さらに当局の事業分野に関連する機関や施設の先進的な取組について視察やヒアリングを行い、今後の施策展開につなげていく。

については、これらを目的として、職員を現地へ派遣する。

4 経費

4,757,408 円

5 同行者数

2名

6 出張の日程

5月19日（月）

移動日

5月20日（火）

- (1) 在サウジアラビア日本国大使館 面会
- (2) Qyddiya エクスペリエンスセンター面会
- (3) Esports World Cup Foundation 面会
- (4) ブルバード・リヤド・シティ ナイトタイム観光視察

5月21日（水）

- (1) JETRO リヤド事務所 面会
- (2) 「フォーチュン誌の最も影響力のある女性・国際サミット」聴講
- (3) Saudi Entertainment & Amusement Expo 視察
- (4) Mizuho MEA Regional Headquarters Company 面会
- (5) ディルイーヤ遺跡 視察

5月22日（木）

- (1) MISK 財団 面会
- (2) フォーチュン誌関係者との実務者会議
- (3) UAE・アブダビ投資局との MoU 締結

5月23日（金）

移動日

7 報告事項

- ・サウジアラビアにおいて初開催された、「フォーチュン誌の最も影響力のある女性・国際サミット」を聴講し、世界の女性リーダーの動向の把握、及び国際会議の運営に係る知見を得た。
- ・サウジアラビアにおける国家プロジェクトの一つである e スポーツの取組についての情報収集や、都との連携について意見交換を行った。
- ・文化資源やナイトタイムを活用した観光の取組を視察し知見を得た。
- ・現地における経済事情や企業の進出状況・課題について情報収集を行った。
- ・UAE・アブダビとの MoU 締結を行った。